

衆院選 公示



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12

総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2021

2021年
10月19日
〈火曜日〉

速電
報版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

県内3小選挙区

7人届け出



出陣式で氣勢を上げる陣営と支持者＝山形市
(画像を一部加工しています)

第49回衆院選は19日に公示され、12日間の選挙戦に突入した。衆院議員の任期満了(10月21日)を越え、4年ぶりに行われる総選挙は、新型コロナウイルスへの対応や経済政策などが争点となる。政権続投を狙う自民、公明両党の与党勢と、立憲民主、共産、国民民主の各党とれいわ新選組などの野党勢が対決する。与野党9党と無所属から計千人ほどが立候補し、465議席(小選挙区289、比例代表176)を争う。投票は31日で、即日開票される。

31日投票

区が立民新人の原田和広(48)と自民前職の遠藤利明(71)の2候補。

県2区が自民前職の鈴木憲和(39)と国民新人の加藤健一(40)の2候補。

県3区が共産新人の梅木威(62)、無所属新人の阿部ひとみ(60)、自民前職の加藤鮎子(42)の3候補。

県内3小選挙区は、県1区と県2区が県庁で、県3区が県庄内総合支庁で、午前8時半から受け付けが始まり、前新の計7人が届け出た。各候補者は選挙区を巡るなどし、有権者に支持を訴えた。立候補を届け出たのは、届け出順に、県1

3小選挙区全てに出

馬。立民は県1区に、国民は県2区に、共産は県3区にそれぞれ新人1人を擁立した。県3区は無所属の新人1人も立候補した。比例代表では、れいわが東北ブロック単独で渡辺理明氏(51)＝山形市＝を擁立した。

購読・試読の

お申し込みは

フリーダイヤル

0120-81-8040